

新型コロナウイルスにおける感染拡大防止の対応について 社会福祉法人 響会

3密（密接・密集・密閉）に配慮しながら利用者様のケアを行っています

<p>1. マスク</p>	<p>業務中はサージカルマスクを着用し飛沫防止に努めています。 尚、夏場は「COOLISH サマーマスク」を職員全員に配布し入浴介助時に使用。 熱中症予防にも努めています。</p> 
<p>2. 検温・手洗い・うがい</p>	<p>入居者には毎日「非接触式体温計」を使用し検温を実施しています。 尚、職員は1行為1手洗い及び定期的なうがいの徹底はもちろん出勤前の検温で37度以上の熱があった際の出勤停止と出勤時に「サーマルカメラ顔認証型体温測定器」にて検温を実施しています。顔認証型体温測定器は来客用にも設置し体調管理を徹底しています。</p> 
<p>3. 除菌・消毒</p>	<p>職員用通用口、玄関前、各フロアに手指消毒のアルコールを設置して小まめに消毒を実施しています。</p>  <p>手すりや PHS・EV のボタンや PC のキーボード等、職員、利用者様が手に触れる場所の消毒を毎日小まめに実施しています。</p> 

オゾン発生器（ウイルス除菌装置）を各フロアに設置しクリーンな環境作りを行っています。



4. 換気

定期的（1時間に2回程度）に換気をしています。



除菌フィルター「ラーフエイド」設置



CO2 測定器を使用し、適切に換気が出来ているか「見える化」しています。



CO2測定範囲400~5000PPM

5. オンライン面会

iPad を使用し平日の限られた時間帯になりますが、ご家族様とテレビ電話を通してお会いできる機会を提供しています。尚、面会に関しては「原則面会中止」としていますが、看取り介護中の方など一定の条件のもと、面会を実施しています。



6. マニュアル整備

万が一の発生に合わせてマニュアルを整備し慌てず、冷静に対応できるよう努めています。また感染対応時に着用する个人防护具（ガウン・手袋・マスク・フェイスシールド等）の取り扱い研修等も定期的に行っています。

